

学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する 総合的なガイドライン【概要】

- 少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要。その際、生徒の自主的で多様な学びの場であった部活動の教育的意義を継承・発展させ、新しい価値が創出されるようにすることが重要。
- 令和4年夏に取りまとめられた部活動の地域移行に関する検討会議の提言を踏まえ、平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」及び「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を統合した上で全面的に改定。これにより、学校部活動の適正な運営や効率的・効果的な活動の在り方とともに、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応について、国の考え方を提示。
- 部活動の地域移行に当たっては、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備。地域の実情に応じ生徒のスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することが重要。

※ **I**は中学生を主な対象とし、**高校生**も原則適用。**II～IV**は**公立中学校の生徒**を主な対象とし、高校や私学は実情に応じて取り組むことが望ましい。

I 学校部活動

教育課程外の活動である学校部活動について、実施する場合の適正な運営等の在り方を、従来のガイドラインの内容を踏まえつつ示す。

(主な内容)

- ・ **教師の部活動への関与**について、法令等に基づき業務改善や勤務管理
- ・ **部活動指導員**や外部指導者を確保
- ・ 心身の健康管理・事故防止の徹底、体罰・ハラスメントの根絶の徹底
- ・ **週当たり2日以上**の休養日の設定（平日1日、週末1日）
- ・ 部活動に強制的に加入させることがないようにする
- ・ 地方公共団体等は、スポーツ・文化芸術団体との連携や保護者等の協力の下、**学校と地域が協働・融合した形での環境整備**を進める

II 新たな地域クラブ活動

学校部活動の維持が困難となる前に、学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方を示す。

(主な内容)

- ・ 地域クラブ活動の運営団体・実施主体の整備充実
- ・ **地域スポーツ・文化振興担当部署**や**学校担当部署**、**関係団体**、**学校等の関係者を集めた協議会**などの体制の整備
- ・ 指導者資格等による質の高い指導者の確保と、**都道府県等による人材バンクの整備**、**意欲ある教師等の円滑な兼職兼業**
- ・ 競技志向の活動だけでなく、**複数の運動種目・文化芸術分野**など、**生徒の志向等に適したプログラムの確保**
- ・ 休日のみ活動をする場合も、原則として**1日の休養日**を設定
- ・ 公共施設を地域クラブ活動で使用する際の負担軽減・円滑な利用促進
- ・ **困窮家庭への支援**

III 学校部活動の地域連携や

地域クラブ活動への移行に向けた環境整備

新たなスポーツ・文化芸術環境の整備に当たり、多くの関係者が連携・協働して段階的・計画的に取り組むため、その進め方等について示す。

(主な内容)

- ・ **まずは休日**における地域の環境の整備を着実に推進
- ・ **平日の環境整備はできるところから**取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進
- ・ ①市区町村が運営団体となる体制や、②地域の多様な運営団体が取り組む体制など、**段階的な体制の整備**を進める
※地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動の導入や、部活動指導員等により機会を確保
- ・ **令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間**として地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実情に応じて**可能な限り早期の実現を目指す**
- ・ 都道府県及び市区町村は、方針・取組内容・スケジュール等を周知

IV 大会等の在り方の見直し

学校部活動の参加者だけでなく、地域クラブ活動の参加者のニーズ等に応じた大会等の運営の在り方を示す。

(主な内容)

- ・ 大会参加資格を、**地域クラブ活動の会員等も参加できるように見直し**
※日本中体連は令和5年度から大会への参加を承認、その着実な実施
- ・ できるだけ**教師が引率しない体制の整備**、運営に係る適正な人員確保
- ・ **全国大会の在り方の見直し**（開催回数精選、複数の活動を経験したい生徒等のニーズに対応した機会を設ける等）

北海道部活動の地域移行に関する推進計画の概要

【計画の位置付け】

- 令和4年12月にスポーツ庁・文化庁が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（以下「国のガイドライン」という。）において、各都道府県は推進計画の策定等により、休日の部活動の段階的な地域連携・地域移行を進めることと記載

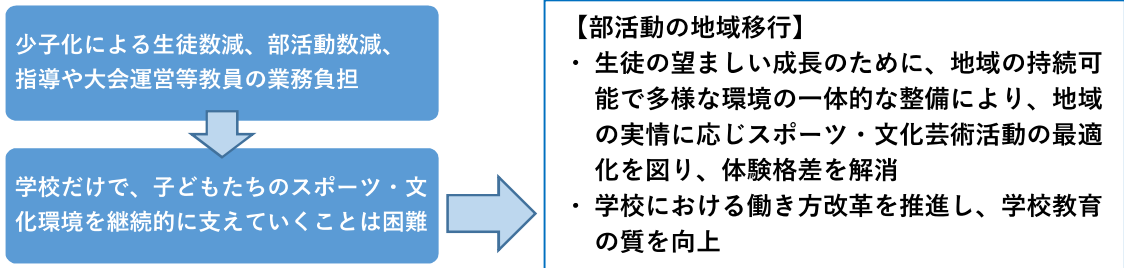
【計画期間】

- 国のガイドラインが改革推進期間と位置付ける令和5年度から令和7年度までの3年間

【推進体制】

- 「部活動改革推進本部（仮称）」を設置し、関係部署が横断的に連携し、施策を推進
- 毎年度、「部活動改革推進本部（仮称）」及び有識者や学校関係者、競技団体、保護者等で構成する「部活動関係者会議」に進捗状況を報告し、その意見等を踏まえ効果的に推進

はじめに



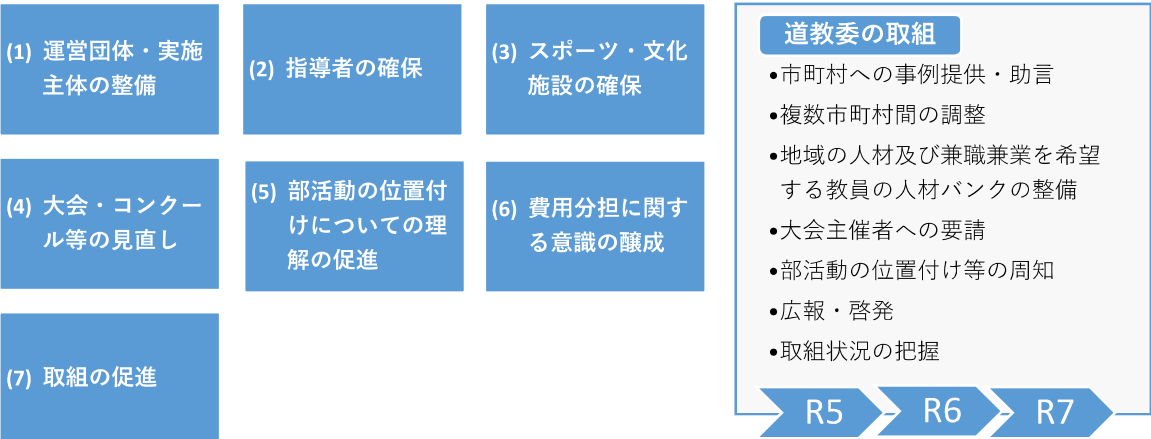
第1章 国の動向

- 平成29年以降、学校における部活動の厳しい現状を踏まえ、部活動の適正化、地域との連携・協働、地域移行の方向性が示されてきた
- 公立中学校等を対象として、まずは休日の部活動から段階的に地域移行を進めること、地域連携や地域クラブ活動への移行について、令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間と位置付けて支援することが示された（令和4年国のガイドライン）

第2章 北海道における方向性

- 公立中学校等を対象として、まずは休日の部活動から段階的に地域移行することを基本とし、休日の部活動の地域クラブ活動への移行については、令和5年度から令和7年度までの3年間において取組を重点的に行い、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指す
- 公立高等学校については、生徒の心身の健全育成や教員の働き方改革の観点から、地域や学校等の実情に応じて部活動の改善に取り組む

第3章 道教委の取組とスケジュール



第4章 市町村の取組と実施イメージ

1 市町村の取組

総論 地域における新たなスポーツ・文化芸術等に親しむ環境の在り方

(生徒や地域の状況に応じた機会の確保)

これまでの部活動の課題や地域の実情、多様な生徒のニーズや地域の意向等を踏まえ、在り方を検討する

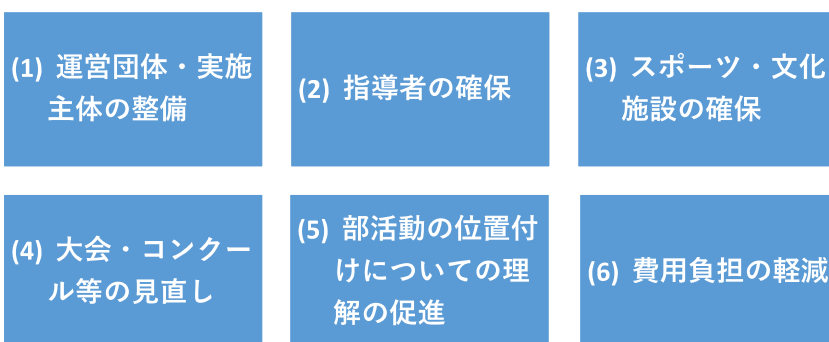
(地域クラブ活動と学校の連携)

部活動の地域移行が完成するまでは、地域クラブ活動と学校の部活動で指導者が異なることなどから、地域クラブ活動と学校の関係者が連携する

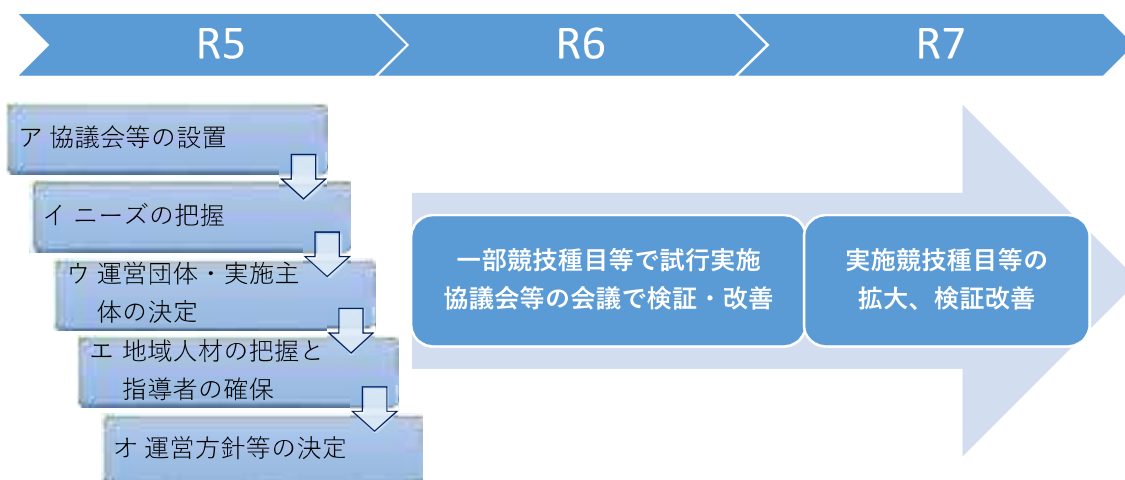
(休日の部活動の地域移行)

公立中学校等を対象として、休日の部活動の地域クラブ活動への移行については、令和5年度から令和7年度までの3年間において取組を重点的に行い、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指す

各論



2 市町村の実施イメージ (スケジュール例)



- ※ 近隣の市町村と連携し、協議会等の設置を想定
- ※ 検討段階から随時、関係団体、学校、保護者、地域住民への情報発信
- ※ 運営団体・実施主体と市町村の連携が必要

北空知部活動地域移行に向けた推進体制図



北空知の部活動の状況

R6.1.1現在

部活動・競技名	学校・少年団名	部活のみ 設置形態	部・団員 数(人)	チーム 編制	合同チームの場合 の参加校、地域	活動場所・ 活動団体	送迎の有無			外部指導者・ 指導者人数	部活動の受け皿となる団体			
							平日	休日	大会		可否	団体・事業者名	指導者数	
野球部	深川小学校	常設	39	単独		深川小	無	無	無	0	否			
	深川中学校	常設	16	単独		深川中	有	有	無	0	否			
	一巳中学校	常設	23	単独		一巳中	有	有	無	1	否			
	妹背牛中学校	常設	5	25	合同	妹背牛中・雨竜中・北竜中・沼田中・秩父別中	平日は各校にて拠点:妹背牛中	無	無	有	0	不明		
	秩父別中学校	常設	10					無	無	有	0	否		
	北竜中学校	常設	3					無	無	有	0	不明		
	雨竜中学校	常設	2					無	無	有	2	不明		
沼田中学校	常設	6	無					無	有	0	不明			
深川中学校	常設	14	単独						深川中	有	有	無	0	否
バスケットボール部(男子)	一巳中学校	常設	8	単独		一巳中	有	有	無	0	否			
	秩父別中学校	常設	1	14	合同	妹背牛中・沼田中・秩父別中	平日は各校にて拠点:妹背牛中	無	無	有	0	否		
	沼田中学校	常設	2					無	無	有	0	不明		
	妹背牛中学校	常設	11					無	無	有	0	不明		
深川中学校	常設	10	単独						深川中	有	有	無	0	否
バスケットボール部(女子)	一巳中学校	常設	3	合同	妹背牛中・滝川園西中	妹背牛中	無	無	有	0	不明			
	深川中学校	常設	10	14	合同	深川中・北竜中・妹背牛中	平日は各校休日深川中	有	有	無	0	不明	7ルネス空知?	
	北竜中学校	常設	2					無	無	有	0	不明		
	妹背牛中学校	常設	2					無	無	有	1	不明		
	一巳中学校	常設	17	単独		一巳中	有	有	無	0	否			
	雨竜中学校	常設	2	13	合同	沼田中・雨竜中	平日は各校拠点:沼田中	無	無	有	2	不明		
	沼田中学校	常設	11					無	無	有	0	不明		
秩父別中学校	常設	2	単独					※練習のみ	秩父別中	無	無	無	0	否
卓球部(男子)	深川中学校	常設	17	単独		深川中	有	有	無	0	否			
	一巳中学校	常設	8	単独		一巳中	有	有	無	0	否			
	北竜中学校	常設	8	単独		北竜中	無	無	無	1	不明			
	沼田中学校	常設	10	単独		沼田中	無	無	有	0	不明			
卓球部(女子)	深川中学校	常設	12	単独		深川中	有	有	無	0	否			
	一巳中学校	常設	9	単独		一巳中	有	有	無	0	否			
	北竜中学校	常設	4	単独		北竜中	無	無	無	1	不明			
	沼田中学校	常設	3	単独		沼田中	無	無	有	0	不明			
ソフトテニス部	雨竜中学校	常設	15	単独			無	無	有	3	否			
スクールバンド部	深川小学校	常設	31	単独		深川小	無	無	無	0	否			

部活動・競技名	学校・少年団名	部活のみ 設置形態	部・団員 数(人)	チーム 編制	合同チームの場合 の参加校、地域	活動場所・ 活動団体	送迎の有無			外部指導者・ 指導者人数	部活動の受け皿となる団体			
							平日	休日	大会		可否	団体・事業者名	指導者数	
バレーボール部(男子)	深川中学校	非常設	5	6	合同	深川中・一巳中 北竜中・雨竜中 ※クラブ化	深川市	無	無	無	1	否	深川協会 北空知VBC	
	一巳中学校	非常設	1					無	無	無	0	否		
	北竜中学校	非常設	0											
	雨竜中学校	常設	0					無	無	無	0	不明		
剣道部	一巳中学校	非常設	3	単独		深川市	無	無	無	1	不明			
	一巳中学校	非常設	1	単独		深川市	無	無	無	3	不明			
柔道部	一巳中学校		1		※クラブから、上川地区 中体連大会に参加	旭川市								
	沼田中学校	非常設	1	合同		深川市	無	無	有	1	可	所属柔道クラブ		
水泳部	深川中学校	非常設	1	単独		深川市アール	無	無	無	0	不明			
	一巳中学校	非常設	3	単独		深川市アール	無	無	無	1	不明			
バドミントン部	深川中学校	非常設	1	単独		深川市総体	無	無	無	1	不明			
	一巳中学校	非常設	31	単独		一巳中	有	有	無	0	不明			
陸上部	深川中学校	非常設	1	単独		エフバシオ	無	無	無	0	不明			
	一巳中学校		10		※クラブ化	深川市陸壇場	無	無	無	1	可	深川陸上クラブ		
	秩父別中学校	非常設	随時	単独			無	無	有	0	否			
北竜中学校	非常設	1	単独		北竜中	無	無	無	0	不明				
野球部(硬式男子)	北空知	常設	25	合同	深川中・一巳中 秩父別中・北竜中 滝川、赤平 他	深川緑地球場 市民球場	無	無	無	0	否	北空知深川リトルシニア		
野球部(女子)	北竜中学校		1	合同	空知	滝川市	無	無	無	0	不明			
吹奏楽部	深川中学校	常設	39	単独		深川中	有	有	無	0	否			
	一巳中学校	常設	30	単独		一巳中	有	有	無	0	否			
	妹背牛中学校	常設	3	単独		妹背牛中	無	無	有	0	不明			
	秩父別中学校	常設	21	単独			無	無	有	0	否			
	北竜中学校	常設	5	15	合同	北竜中・沼田中	平日は各校にて拠点:沼田中	無	無	無	0	不明		
	沼田中学校	常設	10					無	無	有	0	不明		
雨竜中学校	常設	10	単独			無	無	有	3	否				
美術部	深川中学校	常設	13	単独		深川中	有	有	無	0	否			
文化部	一巳中学校	常設	12	単独		一巳中	有	有	無	0	否			

北空知の少年団・クラブ等の状況

R6.1.1現在


自治体	区分	学校・少年団名	部活動・競技名	部活のみ 設置形態	部・団員 数(人)	チーム 編制	合同チームの場合 の参加校、地域	活動場所・ 活動団体	送迎の有無			外部指導者・ 指導者人数	都活動の受け皿となる団体						
									平日	休日	大会		可否	団体・事業者名	指導者数				
妹背牛町	少年団	妹背牛カーリング スポーツ少年団	カーリング		9	単独		妹背牛町カーリ ングホーム	無	無	有	6	不明						
妹背牛町	少年団	妹背牛田浦流空手道 スポーツ少年団	空手		16	合同	妹背牛小・深川小・秩父別小	妹背牛総合 体育館	無	無	有	5	不明						
雨竜町	少年団	剣道スポーツ 少年団	剣道		3	単独		雨竜町農村環境 改善センター	無	無	有	5	否						
深川	少年団	深川剣道 スポーツ少年団			14	合同	深川小・一已小・納内小 他	総合体育館	無	無	無	7	可	剣道少年団	7				
深川市	クラブ	北空知深川シニア	硬式野球		25	合同	深川市・雨竜町・沼田町・北竜町・秩父 別小・滝川市・赤平市・青森市・小平町	深川市	無	無	無	4	可	北空知深川シニア	4				
深川	その他	深川JFC	サッカー		30	合同	深川、一已、沼田、秩父別	緑地サッ カー場	無	無	無	5	不明						
沼田町					3								無	無	無		不明		
雨竜町	少年団	雨竜フットボール クラブ			18	合同	雨竜小、深川小	雨竜町スポーツ センターグラウンド	無	無	有	3	否						
深川	少年団	深川ミニバスケットボール スポーツ少年団			14	合同	深川小・一已小	総合体育館	無	無	無	2	否						
妹背牛町	少年団	ソルベルテ	バスケットボール		12	合同	妹背牛小・沼田小・秩父別小	秩父別・妹背 牛	無	無	有	4	不明						
秩父別					11								無	無	無	3	否		
沼田					9								無	無	無	4	可	沼田町バスケットボール連盟	
妹背牛町	少年団	妹背牛町バドミントン スポーツ少年団	バドミントン		10	合同	妹背牛小・深川	妹背牛総合 体育館	無	無	有	4	不明						
深川	少年団	深川白樺 バレーボール	バレーボール (女子)		25	単独		深川小学校	無	無	無	2	否						
深川	少年団	一已バレーボール スポーツ少年団			14	合同	一已小・北新小	一已小学校	無	無	無	3	否						
雨竜町	少年団	雨竜暑寒ブレイズ			14	合同	雨竜小、新十津川小 滝川第2小、滝川東小、赤平小	拠点:雨竜町農村 環境改善センター	無	無	有	3	否						
北竜町	少年団	北竜ドラゴンキッズ			13	単独		北竜町農村環 境改善センター	無	無	無	3	不明						
沼田	少年団	リトルポプラ			16	単独		沼田小	無	無	無	1	不明						
深川	少年団	深川JB		バレーボール (男子)		11	合同	深川、一已、北新 秩父別、沼田	一已小学校	無	無	無	3	否					
沼田町				1							無	無	無	3	否				
雨竜町	少年団	北空知JBC エンジェルス	野球		26	合同	雨竜小・妹背牛小 真竜小、音江小	拠点:妹背牛 小学校グラウン ド	無	無	無	6	否						
妹背牛町	少年団												無	無	有	6	不明		
北竜町	少年団												無	無	無	5	不明		
秩父別	少年団	タイガース 野球少年団			9	合同	秩父別小・沼田小	秩父別小 沼田小	無	無	無	4	否						
沼田	少年団	沼田ヤングイーグルス			1							無	無	無		不明			
深川	少年団	一已バトル野球 スポーツ少年団			32	単独		一已小学校	無	無	無	2	否						
深川	その他	深川陸上クラブ	陸上		23	合同	深小、一已小・中、秩父別小	陸上競技場	無	無	無	3	不明						


小学生のスポーツ・文化活動に関するアンケート（小学校3～6年生）

1. あなたの通う小学校を教えてください。

真竜小学校  42

2. あなたの学年を教えてください。

小学3年生  12

小学4年生  8

小学5年生  13

小学6年生  9

3. あなたの性別(せいべつ)を教えてください。

男性  16

女性  26

4. あなたは、現在(げんざい)スポーツ少年団(だん)やクラブチーム、文化団体(だんたい)（太鼓(たいこ)、獅子舞(ししまい)、ダンスなど）に所属(しょぞく)していますか。

はい  30

いいえ  12







5. 4で「はい」と答えた方に質(しつ)問です。その種目は何ですか。(いくつでも○をつけてください)

野球		4
バスケットボール		0
バレーボール		14
サッカー		0
卓球		0
テニス		0
バドミントン		15
柔道		0
剣道		0
空手		0
カーリング		0
陸上		0
スキー		0
水泳		0
スポーツクラブ(多種目)		0
スクールバンド		0
けん玉		8
太鼓		2
獅子舞		0
ダンス		0
その他		0
無回答		1

6. これからやってみたいと思うスポーツや文化活動は何ですか。(いくつでも○をつけてください)



7. どれくらいの種類のスポーツ・文化活動に取り組みたいと思いますか。


スポーツと文化活動を両方経験してみたい		12
1つのスポーツ（競技種目）に取り組みたい		4
1つの文化活動に取り組みたい		4
いろいろなスポーツを経験してみたい		16
いろいろな文化活動を経験してみたい		2
特にやりたいものはない		4

8. みなさんが、中学生になってスポーツや文化活動に望むこと、やりたいことなど、自由に書いてください。


- ・吹奏楽をやりたい
- ・いろいろなスポーツをやりたいので、えらべるようにしたい。
- ・いろいろながっきにちょうせんしたい
- ・色々な楽器を吹いてみたい
- ・吹奏楽部になってきんしょうをとってみたいなあ
- ・中学校で、部活動をしたい。
- ・吹奏楽部をやりたい。
- ・すいそうがくぶで、いい音楽を吹きたい
- ・卓球部に入りたい。
- ・野球の練習を頑張っているのに中学生になっても辞めないで練習を頑張る。
- ・中学校になったら色々なことに挑戦したい。
- ・卓球
- ・部活動を増やしてほしい。
- ・卓球をしたい
- ・卓球をしたい。
- ・中学校でもバドミントンをできるようにしてほしい
- ・中学校で卓球をやりたい。
- ・中学校ではバトミントンをやりたい。
- ・いろいろなスポーツを選べるようにしてほしい
- ・バトミントン部を作って欲しい
- ・男子?女子のバドミントン部を作って欲しい。
- ・サッカーの部活動が欲しい。
- ・好きな物をえらべるようにして欲しい
- ・厳しい指導ではなく、楽しみながら上達して指導者を尊敬しながらスポーツに取り組みたい
- ・中学校でバドミントンができるようにしてほしいです
- ・特にない
- ・走ることが好きなので部活動に陸上をできるようにしてほしいです。
- ・文化活動をもっと増やしてほしい
- ・野球やバレー以外にサッカーを部活に入れて欲しい。
- ・部活をもっと増やして色々な部活が選べるようにしてほしい。
- ・色々なスポーツに取り組んでみたいから、何個かの部活を選べるようにしてほしい。
- ・部活というよりは、楽しんでやれるようなクラブ活動っぽいのも作ってほしい。 ・百人一首の部・クラブを作ってほしい ・バトミントンクラブ・部を作ってほしい

小学生のスポーツ・文化活動に関するアンケート（小学校保護者）

1. あなた（保護者）のお子さんが通う小学校を教えてください。


真竜小学校		20
-------	--	----

2. あなた（保護者）のお子さんの学年を教えてください。

小学3年生		8
-------	---	---

小学4年生		4
-------	---	---

小学5年生		4
-------	---	---


小学6年生		4
-------	---	---

3. あなた（保護者）のお子さんの性別を教えてください。

男性		10
----	---	----

女性		10
----	---	----

4. あなた（保護者）のお子さんは、現在スポーツ少年団やクラブチーム、文化団体に所属していますか。

はい		9
----	---	---

いいえ		11
-----	---	----

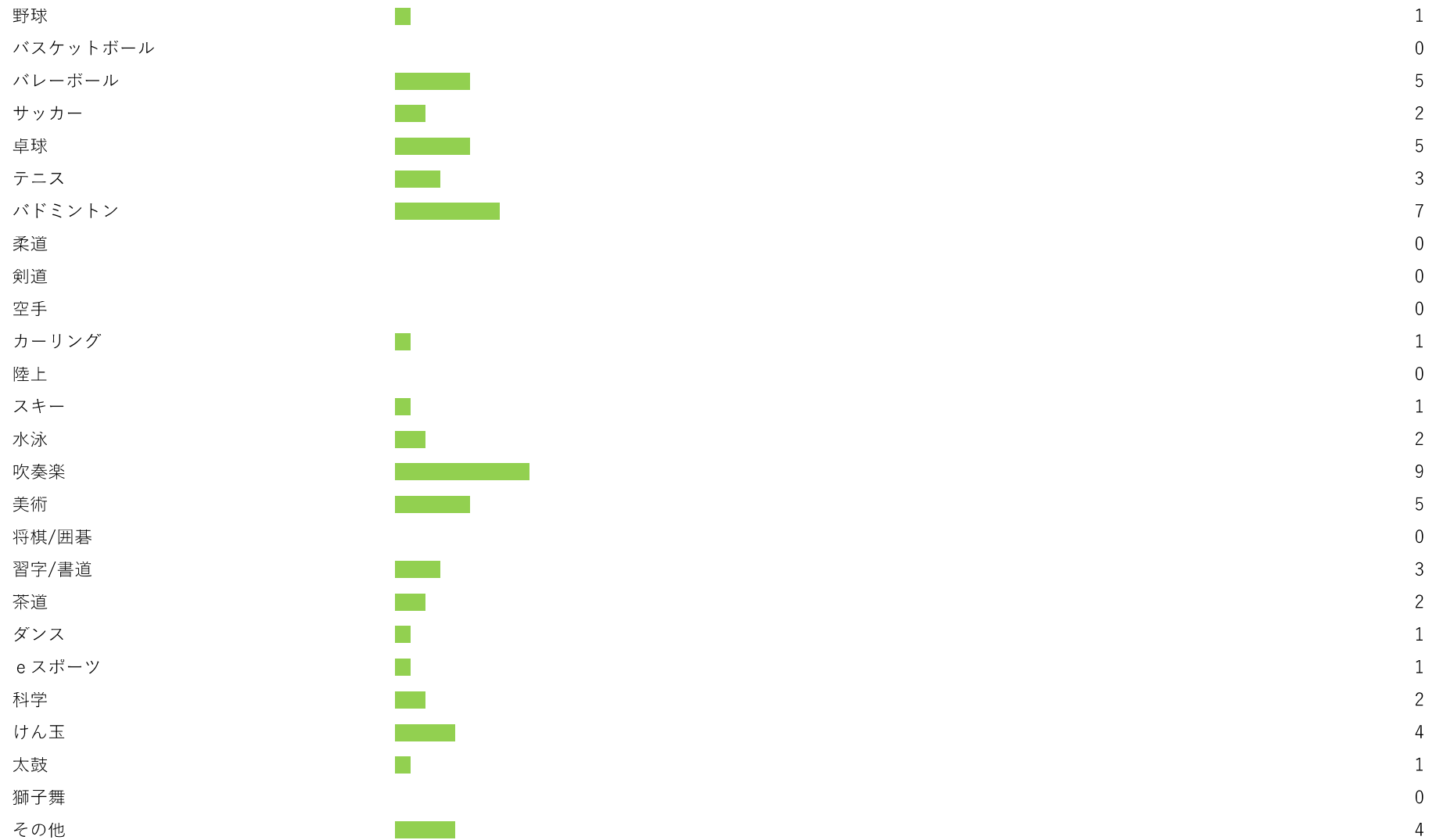
5. 4.で「はい」と答えた方に質問です。その種目は何ですか。（いくつでも○をつけてください）

野球	<input checked="" type="checkbox"/>	1
バスケットボール	<input type="checkbox"/>	0
バレーボール	<input checked="" type="checkbox"/>	6
サッカー	<input type="checkbox"/>	0
卓球	<input checked="" type="checkbox"/>	1
テニス	<input type="checkbox"/>	0
バドミントン	<input checked="" type="checkbox"/>	1
柔道	<input type="checkbox"/>	0
剣道	<input type="checkbox"/>	0
空手	<input type="checkbox"/>	0
カーリング	<input type="checkbox"/>	0
陸上	<input type="checkbox"/>	0
スキー	<input type="checkbox"/>	0
水泳	<input type="checkbox"/>	0
スポーツクラブ（多種目）	<input checked="" type="checkbox"/>	1
スクールバンド	<input type="checkbox"/>	0
けん玉	<input checked="" type="checkbox"/>	4
太鼓	<input type="checkbox"/>	0
獅子舞	<input type="checkbox"/>	0
ダンス	<input type="checkbox"/>	0
その他	<input type="checkbox"/>	0

6. スポーツ少年団やクラブチーム、文化団体にお子さんが所属している場合、経済的な負担（年会費・道具費・交通費・遠征費等）はいくらですか。

年間 9,999円以内		0
年間 10,000円以上		4
年間30,000円以上		1
年間50,000円以上		5
年間100,000円以上		0
年間200,000円以上		0

7. 中学生になったらやってほしいと思うスポーツや文化活動は何ですか。(複数可)



本人がやりたいと思えばなんでもいい。

家庭科系

親がやって欲しいと言うものは特にない。本人の意思で決めて欲しい。

本人のやりたい事を出来れば良い

8. スポーツ・文化活動にどのように取り組んでほしいと思いますか。

スポーツと文化活動を両方取り組んでほしい 2

1つスポーツ（競技種目）または文化活動に取り組んでほしい 6

いろいろなスポーツまたは文化活動に取り組んでほしい 12

9. みなさん（保護者）が、今後の中学校部活動に望むこと、やってほしいこと、部活動存続のアイデアなど、自由に書いてください。

- ・もっと色々選べると良いですね！
- ・子供の人数が少ないので【合同チーム】には特に支援やサポートが必要だと考えます。
- ・絵を描く事が好きなので才能を伸ばしたい
- ・どこも子どもの数が減っていて合同チームでない人数が足りなくて練習ができません。しかし送迎の負担が大きいと共働きの家庭は部活動などさせられません。スクールバスや公用車を使って各学校から練習場所まで送迎してもらえたらありがたいです。また、道具や交通費などけっこうお金がかかります。部活動なら道具を貸してくれたり学校に用意されていた物も、地域移行となると自費負担でしょうか？その辺りも考えてもらいたいです。送迎できない、お金がないで、子どもたちの学びの場を狭めてはいけないと思います。もう一つ危惧しているのは、『学校の部活動だから在籍している』という子どもたちが、クラブチームや地域の団体に入れるのか？ということです。正直、部活動なら先生が子どものことをある程度理解して指導してくれていたの、下手な子も苦手な子も頑張れたと思います。そういう子達にとって、本気度の高い子たちが集まるクラブチームに入って頑張れる子は多くない気がします。そうなるかと放課後の時間をどう過ごすのか、行き場のない子達の受け皿もまた必要になってくるのではないのでしょうか。（例えば運動クラブなどの多種目を楽しみながら体験できる地域のクラブや、絵や音楽など文化的なことを学べるサークル）
- ・部活動の選択が狭まるのは親としても残念。今後他校合同であっても、本人のやりたい活動が選択できれば、と思う。部活動のかけ持ちは、その部活を本気でやりたい子・色々な部活をある程度楽しみたい子と、こども同士気持ちの差が生まれ、指導者もまとめるには大変苦労すると思う。教員の方が部活を担当するのも、負担だと思っている。地域の方で担ってくれる方がいるならばとてもありがたいですが、そういった方全員が子供への接しが慣れているわけではないと思うので、そういった方への講習会のようなものも定期的に開催してはどうか。
- ・子供が少ないから難しいが、選択肢は多い方がいいとは思いますが。
- ・北竜町でのバレーボールチームをつくれたら嬉しい（現実的に難しいのだろうか）
- ・今は限られたやっってる部活をみて決めなきゃいけないですが、出来るのであれば本人が本当したいスポーツを部活としてやれる環境がいいと思ってます
- ・毎日の親の助け（送り迎えなど）がなくても活動できるようにしてほしい
- ・人数が少なく近隣と合同となると送迎など負担が大きいから軽減出来る策を考えて欲しい。
- ・文化系の部活動増やしてほしい
- ・本気で取り組みたい子、ほどほどにやりたい子が両方納得出来るような環境作りが出来るか、学校を離れ地域活動としての活動方針・活動場所・交通手段など色々な問題がある中での指導者が確保出来るか心配です。ですが、人数や施設の関係で諦めていた活動に取り組めるチャンスになるのはとてもありがたい機会だと思います。
- ・野球がメインになるとは思いますが、けん玉にも参加出来たらいいなと思います。
- ・子供のやってみたい部活の選択肢がたくさんあるといい。

中学校部活動（運動部・文化部）に関するアンケート（中学校1～3年生）

1. あなたの通う中学校を教えてください。

北竜中学校		28
-------	--	----

2. あなたの学年を教えてください。

中学1年生		12
-------	--	----

中学2年生		3
-------	---	---

中学3年生		13
-------	--	----

3. あなたの性別を教えてください。

男性		16
----	--	----

女性		12
----	--	----

4. あなたの参加状況について教えてください。現在、やりたい部活動に所属していますか。

やりたい部活動に入っている		18
---------------	--	----

やりたい部活動がなく、選択肢が少ない中から選んで入っている		7
-------------------------------	--	---

やりたい部活動がなく、部活動に入っていない		0
-----------------------	--	---

もそも部活動に所属したくない		3
----------------	---	---

5. あなたは、北空知近隣の他校で自分がやりたい（やってみたい）部活動があったら、その学校に通って活動（所属）してみたいですか。 → 部活動の選択肢は増えます。

はい		2
いいえ		26

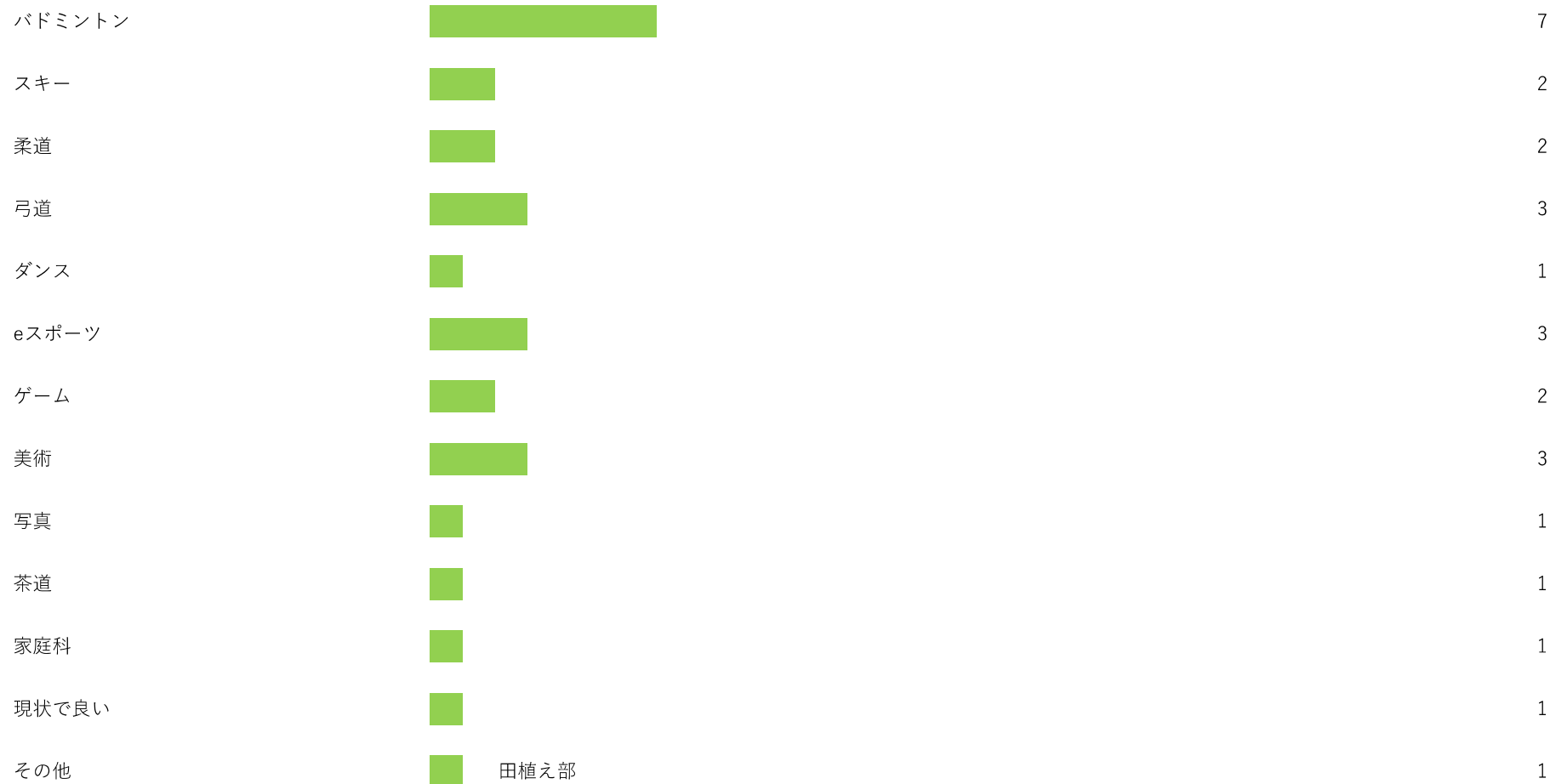
6. 5.で「いいえ」と答えた方のみに質問です。その理由は何ですか。

他校に通うのが面倒、不安である		6
交通手段がない（保護者が送迎できない）		3
自分が通う学校の部活動に所属したい		16
その他	部活がめんどい	1

7. 例えば、北空知管内の学校で部活動の拠点を、種目ごとに分けることについてどう思いますか。

学校間移動バスなど交通手段があれば良いと思う		10
移動が面倒である		1
自分が通う学校で部活動をしたい		9
すでに合同で部活をしているので違和感はない		8

8. 部活動にどんな種目があったら良いですか



バドミントン、サッカー、テニス、ソフトテニス、野球、バレーボール、ハンドボール、ドッチボール、バスケ、女子バスケ、女子野球、卓球、水泳、陸上、スキー、柔道、弓道、軽運動部、スケボー、エアホッケー、サイクリング、ボウリング、ダンス、eスポーツ、ゲーム、テーブルゲーム、カードゲーム、将棋、パソコン、プログラミング、吹奏楽、軽音楽、合唱、美術、イラスト、漫画研究会、写真、演劇、放送、茶華道、家庭科、料理科学、数学、文化、現状で良い、その他



9. あなたは、同じ種目のスポーツまたは文化活動を続けたいですか。

はい		13
色々なスポーツや文化活動にチャレンジしてみたい		6
別にそこまでやりたくない		9








10. 部活動の平日および休日は、十分休養が取れていますか。

はい		19
いいえ		7

11. 所属している部活動で大会やコンクールに出場することについてどう思いますか。

出場して勝利や優勝目指して頑張りたい		13
出場するが、勝ち負けにはこだわらずに楽しみたい		9
出場しなくてもよいので、仲間と活動を楽しみたい		5

12. 部活動に求めることは何ですか。(複数可)

仲間とよい人間関係をつくること		21
体力や技術を向上させること		18
人間として成長し、自信をもてるようになること		15
大会やコンクールでよい成績をとること		8
スポーツや文化に親しみ、楽しむこと		15
1つに限らず、興味をもった種目を体験したい		6
その他	 部活間でのいじめや人間関係の問題を教師がしっかりと対処して欲しい	1

13. 中学校生徒のみなさんが、やりたい(やってみたい)部活動を選択できるようにするためには、北空知管内すべての学校やスポーツ団体が連携していかなければなりません。みなさんが、今後の部活動に望むこと、やりたいこと、部活動存続のアイデアなど、自由に書いてください。

- ・特になし
- ・特になし
- ・部活するところが違う時がただあるので、できればタクシーを乗れる日を増やして欲しい
- ・もっといろいろな部活動を増やしてほしいです。(例サッカー部)
- ・特になし
- ・eスポーツをやりたい
- ・独学で約4年間ほどダンスをずっとやっているの、他の学校と合同でも良いのでダンス部を作って欲しいです。
- ・eスポーツをやりたいのでFPSのゲームをやっている人を集めて、絆を深めてみたいです。
- ・部活動への加入の自由
- ・部活動強制なのは良いと思うが、本気でスポーツに取り組む"部活"とスポーツを周りの友達と楽しむ"クラブ"のように2つに分けると、スポーツで本気で勝ちたい人と、友達とスポーツを通して楽しむ人達を分けることができ、より今よりも部活動が楽しくなり、より学校生活が良くなると思う。
- ・少ないところから合同にしてく
- ・休日の練習試合などで送迎をしてくれたら嬉しいです。
- ・ない
- ・部活に入りたい人が入ればいい

中学校部活動（運動部・文化部）に関するアンケート（中学校保護者）

1. あなた（保護者）のお子さんが通う中学校を教えてください。

北竜中学校		17
-------	--	----

2. あなた（保護者）のお子さんの学年を教えてください。

中学1年生		4
-------	---	---

中学2年生		3
-------	---	---

中学3年生		10
-------	--	----

3. あなた（保護者）のお子さんの性別を教えてください。

男性		10
----	--	----

女性		7
----	--	---

4. あなた（保護者）のお子さんは、学校で、現在、やりたい部活動に所属していますか。

やりたい部活動に入っている		11
---------------	--	----

やりたい部活動がなく、選択肢が少ない中から選んで入っている		5
-------------------------------	---	---


やりたい部活動がなく、部活動に入っていない		1
-----------------------	---	---

そもそも部活動に所属したくないと思っている		0
-----------------------	--	---





5. あなた（保護者）は、北空知近隣の他校で、お子さんがやりたい（やってみたい）部活動があれば、その学校に通って活動（所属）させたいですか。

はい		10
いいえ		7

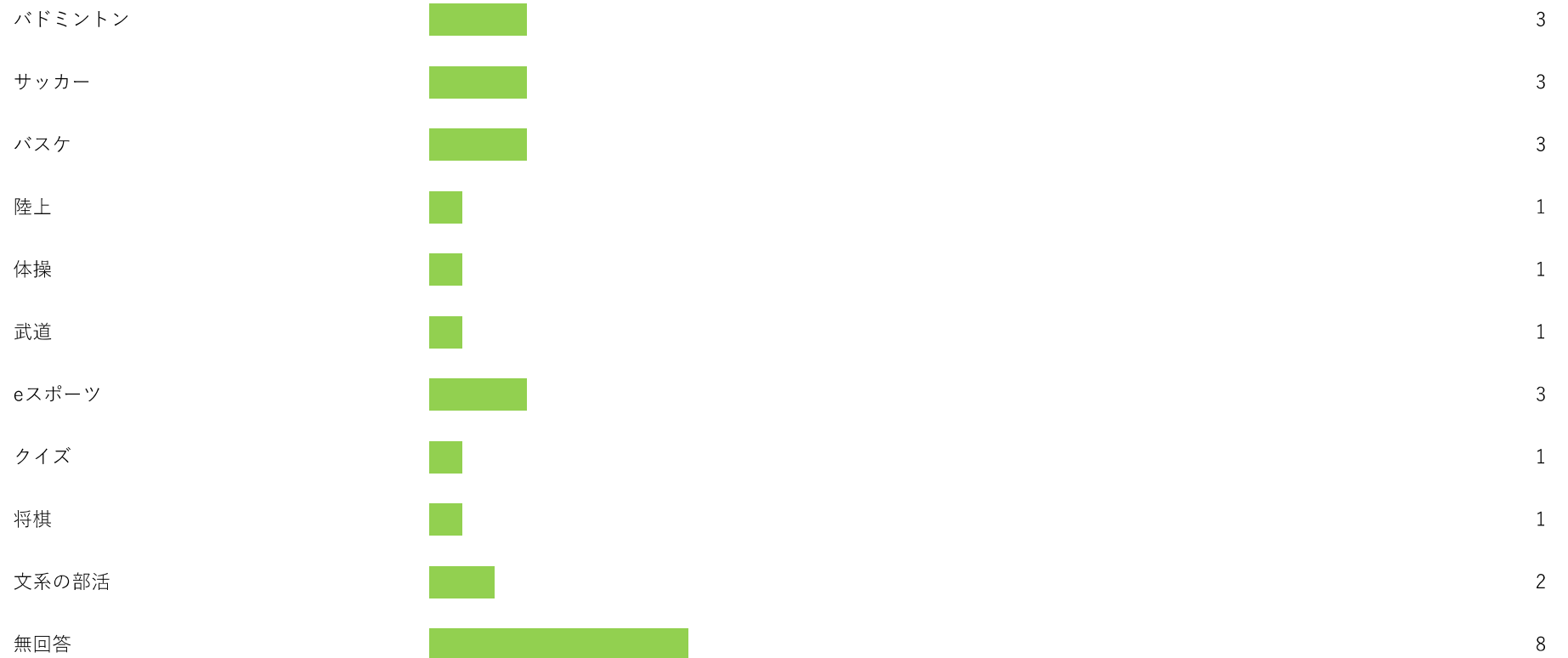
6. 5.で「いいえ」と答えた方の方に質問です。その理由は何ですか？

子どもが他校に通うのは不安である		1
交通手段がない（保護者が送迎できない）		4
子どもが通う学校の部活動に所属させたい		2
その他		0

7. 例えば、北空知管内の学校で部活動の拠点を、種目ごとに分けることについてどう思いますか。

学校間移動バスなど交通手段を手配してくれればよいと思う		13
移動が面倒だと思う		2
子どもが通う学校で部活動に所属させたい		1
すでに合同で部活をしているので違和感はない		1

8. 部活動にどんな種目があったら良いですか。（複数可）



9. お子さんに、同じ種目のスポーツまたは文化活動を続けさせたいですか。



10. お子さんは部活動の平日および休日は、十分休養が取れていますか。

はい		11
いいえ		5
無回答		1





11. お子さんが所属している部活動で大会やコンクールに出場することについてどう思いますか。

出場して勝利や優勝目指して頑張してほしい		9
出場しても、勝ち負けにはこだわらずに楽しんでほしい		6
出場しなくてもよいので、仲間と活動を楽しんでほしい		1
無回答		1

12. 部活動に求めることは何ですか。（複数可）

仲間とよい人間関係をつくること		12
体力や技術を向上させること		12
人間として成長し、自信をもてるようになること		14
大会やコンクールでよい成績をとること		2
スポーツや文化に親しみ、楽しむこと		10
1つに限らず、興味をもった種目を体験させること		7
その他	そもそも部活動になんの意義があるのかわからない。いらないと思う。	1

13. お子さんの部活動にかかる経済的な負担（道具費・交通費・遠征費等）はいくらぐらいですか。

年間 9,999円以内		5
年間 10,000円以上		8
年間30,000円以上		2
年間50,000円以上		1
年間100,000円以上		0
年間200,000円以上		0
無回答		1

14. 子どもや指導者が少なくなり、中学校生徒のみなさんがやりたい（やってみたい）部活動を選択できるようにするためには、北空知管内すべての学校やスポーツ団体が連携していかなければなりません。そのためには、保護者の理解と協力が必要です。

みなさんが、今後の部活動に望むこと、部活動存続のアイデアなど、自由に書いてください。

- ・各家庭の送迎は限界があるので、行政で送迎できるようにしてほしい。
- ・多項目で選択肢があったり、3年間、同じ種目を継続するかは本人に任す（1年ごとの更新）
- ・多項目の部活動を選べて、指導してほしい先生や監督のいる学校や地域の部活動に参加できるようにしてほしい。
- ・大人の都合で選択肢を無くすのではなくもう少し子供たちがやりたい部活を選択出来るようにしてほしいです。
- ・子供たちが自主的に入りたいと思えるような部活を考えて欲しいです。
- ・帰宅部を選んだ子に、ネチネチとなんで部活やらないんだの、部活入れだの言わないようにしてほしい。
- ・選択肢が増えればやりたい部活動も見つかると思うので学校生活もさらに充実するのでは。だからと言って、部活動に所属しない選択肢も尊重する事も大事だと思う。
- ・送迎が難しいことがあるので、交通手段を拡充してほしい。
- ・少子化のため仕方ないですが…もう少し、部活動があったらなあと思います。たまたま、うちの子は少ない選択肢の中からやってみたい部活動に入部できて、楽しくやっていますが …
- ・子供達が少なくなってきたので地域で協力して子供達が希望する活動が出来れば良いと思います
- ・他校のようないろんな選択肢があると子供の部活に対する興味をもっと持てると思う。
- ・学校間 移動バスの確保です。子ども達が今後も部活動を思いっきり楽しめるように、近隣市町との連携をお願いしたいです。

中学校部活動（運動部・文化部）に関するアンケート（中学校教職員）

1. あなたの勤める学校名を教えてください。

北竜中学校



9

2. あなたの年代を教えてください。

20代



2

30代



3

40代



1

50代以上



3

3. あなたの性別を教えてください。

男性



6

女性



3


4. あなたの学校の生徒は、やりたい部活動があると感じていますか。（生徒がやりたい部活動に所属していますか。）

はい		0
いいえ		1
選択肢が少ない中で選んでいるように感じる		7
よくわからない		1

5. 北空知近隣の他校で、生徒がやりたい（やってみたい）部活動があれば、その学校に通って活動（所属）する「学校間連携方式」をどう思いますか。

よいと思う		5
よいと思わない		0
よくわからない		4

6. 例えば、北空知管内の学校で部活動の拠点を分けることについてどう思いますか。

学校間移動バスなど交通手段を手配してくれればよいと思う		9
自校で部活動をさせることが望ましい		0
すでに合同で部活をしているので違和感はない		0

7. あなたは部活動を担当（顧問・副顧問・指導者）していますか。

はい（運動部・文化部）		7
いいえ（設問14.へ）		2

8. 7.で「はい」と答えた方だけに質問です。平日の平均部活動従事日数をお答えください。

週5日以上		1
週4日		5
週3日		1
週2日		0
週1日		0

9. 顧問となっている部活動について、自らその競技種目、文化活動を経験したことがありますか。

経験がある		3
経験がない		2
経験はなかったが顧問として指導法を勉強した		2

10. 顧問となっている部活動について、専門的な指導ができますか。

指導できる		1
指導できない		3
ある程度できるが自信がない		3

11. 顧問となっている部活動の指導について、外部指導者を取り入れていますか。

はい		1
いいえ		6

12. 部活動の担当（顧問・副顧問・指導者）について、負担に思うことはありますか。

はい		7
いいえ		0


13. 12.で「はい」と答えた方に質問です。部活動の顧問について、負担に思うのはどのようなことですか。（複数可）

平日の勤務時間を超えた活動		6
休日の活動や引率業務		6
家族との時間がない		4
部活に関する保護者対応		4
他の分掌との兼ね合い		5
部費の使途など活動経費等の管理		2
専門的知識や指導技術の不足		6
競技団体等の外部組織への従事		5
部員間や顧問間の人間関係		2
その他	昨年度 岩見沢市の学校でやったことのない競技の部活を担当していたため、技術指導ができなかったりモチベーションが上がらなかった。	1


14. 地域移行後も兼職兼業の手続きにより、指導に従事したいと思いますか。

従事したい		0
従事してもよい		3
できれば従事したくない		2
従事したくない		3



15. 「従事したい」「従事してもよい」と思う理由をお答えください。（複数可）

生徒の成長がうれしい		2
指導にやりがいを感じている		2
競技人口の増加等、競技・種目の発展に貢献したい		3
自分の趣味・健康増進のため		0
副業として収入増になるから		1
その他		0

16. 部活動で大会やコンクールに出場することについてどう思いますか。

出場して勝利や優勝を目指すことは生徒にとって意義がある		4
出場しても、勝ち負けにはこだわらずに楽しんでほしい		5
出場しなくてもよいので、仲間と活動を楽しんでほしい		0

17. 部活動に求めることは何ですか。（複数可）

仲間とよい人間関係をつくること		7
体力や技術を向上させること		7
人間として成長し、自信をもてるようになること		9
大会やコンクールでよい成績をとること		2
スポーツや文化に親しみ、楽しむこと		7
1つに限らず、興味をもった種目を体験させること		3
その他		0

18. 部活動の地域移行について、先生方の率直なご意見をお寄せください。

- ・地域に移行する・しないというような0か1の結論ではなく、その選択を取った際にどのようなことが起こり得るかを検討した上で、実行してほしい。
- ・生徒のニーズに合わせて、生徒が勝ちたいと思うなら勝ちのために優勝を目指すことが生徒にとって意義のあることだが、勝ちにこだわらないと生徒が思うなら楽しいと思うような手立てに指導者は柔軟に対応を変えていく方が良いと思う。岩見沢市で先行的にサッカー部で拠点校方式で部活動を行っているので参考にし北空知地区の先生方が望むのであれば取り入れた方が良いと思う（働き方改革の面で）。
- ・数年前から地域移行が言われていますが、現場としては何も変わった様子が感じられず非常に残念です。危機意識を持って、早急に進めていただきたい。また、地域移行した際の生徒間のトラブルは学校には持ち込まないでほしい。
- ・仕事と生活のバランスが乱れている原因の第一が部活動だと思います。かなりの負担を感じているので、早く移行してほしいです。
- ・16の設問は答えづらい。そんな単純なものではないと思う。もし答えるとしたら、わからないです。部活動地域移行は、賛成でありつつもとても難しいと思います。今さらながらという気持ちは強いが、人も配置せず、予算措置も十分でないなら、今まで学校が担ってきた役割を果たすことができなくなり、新たな問題が出てくるとおもう。
- ・指導を担当する人への十分な金銭補償と参加する生徒の移手段の確保のために予算措置をしっかりとってください。
- ・学校以外の組織が先頭にたち、地域移行に向けてどんどん舵取りをして進めていただけると助かります。

北海道が抱える課題

- ・ 少子高齢化による地域コミュニティ機能の低下・ 税収減。都市部への人口集中やJR等交通体系の脆弱化。
- ・ 子どもの体力が小中男女ともに全国平均を下回る。中学男女は全国平均と比べ運動習慣のない生徒の割合が多い。
- ・ 部活動の地域移行に単独で取り組むことが難しい小規模自治体が多い。総合型SCの市町村設置率50.8%。子どもたちの持続可能なスポーツ・文化環境の整備のため、市町村間の連携や財源及び人材の確保が重要。

令和5年度の北海道の取組と成果

- ① マルチスポーツ体験イベントを全4回実施
- ② 官民連携に係る先進地域の視察、セミナーの開催
- ③ 指導未経験者等を対象とした養成セミナーの開催



○Do-START構想実現に向けた先進地域視察等による研究
○セミナー開催による官民連携に向けた道内企業・トップチームの機運醸成



○人材バンク周知による登録者の拡大
○指導者養成講座による地域人材の養成



○複数種目を体験できるイベントによるマルチスポーツの普及
○関係者間のネットワーキングの促進、ステークホルダーの拡大

得られた課題と示唆

- 地域のスポーツ環境整備に向けた庁内体制構築の必要性
- 「財源≠公金」等といった行政側の発想の転換が必要
- 寄付等の善意に寄らない企業等との共創による官民モデルの創出
- サポーターバンク登録者向けの継続的な養成講座、指導者認証プログラム等の必要性
- マルチスポーツ普及に向けた総合型スポーツクラブの設置、基盤強化

令和6年度の北海道の取組（案）



Do-START構想のモデル展開

- ・ 安平町、沼田町、余市町を実証自治体として選定
- ・ 北海道・実証自治体の関係者、北海道経済産業局、地域のスポーツ団体、スポーツ推進委員、民間企業等で構成する実行委員会等の体制を構築し、スポーツを通じた地域課題の解決に向けた取組を推進。
- ・ スポーツ振興、部活動の地域移行の課題としてあげられている財源・人材の確保について、官民連携で課題解決を目指す。



ア. 既存スポーツ関係団体等のそれぞれの強みを活かしたスポーツ活動の展開

- ・ 多様な種目を体験出来るスポーツ体験イベントを開催
- ・ 民間企業等と連携し、商品やポイントカードと連携した売上還元スキームの創出



イ. 既存公共施設等を活用した地域根ざしたスポーツ環境の創出

- ・ 地域クラブ活動における遠隔指導の実証
- ・ 官民共創による地域でのチャリティイベントの開催



ウ. 多様な住民にニーズに対応できる多様な指導者の発掘・創出

- ・ サポーターバンク登録者向けの指導者認証プログラムの構築
- ・ 「参加から参画」に向けた指導者養成講座の開催



エ. スポーツを通じた地域における共生社会の実現に向けた取組

- ・ 近隣市町村と連携した持続可能なスポーツ環境の構築
- ・ 事業の成果の普及と啓発を目的としたシンポジウムを開催

※青字はR6新たにに取り組む内容

子どもたちの持続可能なスポーツ環境整備のため、官民連携による支援モデルの創出
公費に頼らない、自走に向けた地域クラブの基盤の強化

※Do-STARTとは・・・

HokkaiDo Supporters for The Arts & Sportsのアクロニムで、道内で始まった部活動の地域移行を支援する仕組み

事業の趣旨

子どもたちが、将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる環境を整えるため、**企業等からの支援（寄附や人的支援等）**を受けられる体制を整備し、各地域における**官民連携による取組促進を図る。**

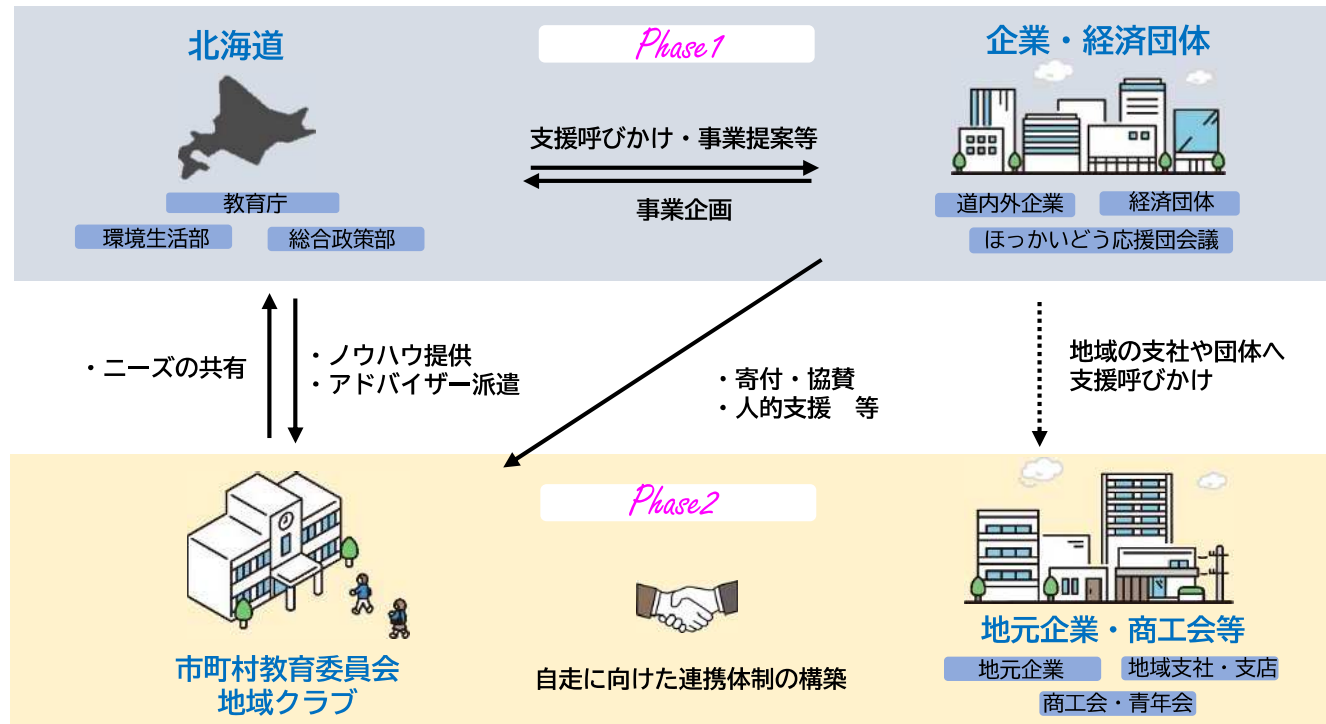
部活動の地域移行に向けた主な課題

- ✓ 運営団体・実施主体の整備
- ✓ 指導者の質と量の確保
- ✓ 運営財源の確保
- ✓ 参加者の費用負担軽減



- ・行政や団体など既存のリソースだけで、部活動・地域クラブ活動を持続的に行うためには、参加者による相応の費用負担や継続的な財政的な支援が必要となる。
- ・改革推進期間後の持続可能な運営のため、道が企業等と連携しながら支援する仕組みや、実施主体が地元企業との連携体制の構築を支援する仕組みが求められている。

事業展開



事業の推進体制

事業の実施にあたり、知事部局（環境生活部、官民連携推進局）と道教委が横断的に連携し、それぞれの役割を明確化することで、取組の推進を図る。

【役割分担案】



将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、官民連携で実施主体を支援

企画立案・実施主体

北海道（本庁）



Do-START

企業・経済団体



相談

助言

アドバイザー



<依頼予定>

SDB（株）石塚 大輔氏
（一財）SLDI 辻本 智也氏
北翔大学准教授 川森 功偉 氏

人材
バンク

教育庁

総合政策部

環境生活部

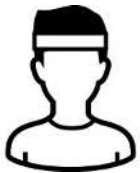
北海道スポーツ協会※

※今年度道教委から職員派遣

事業共創



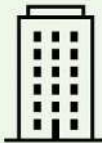
養成



指導者

実証フィールド

実証自治体



スポーツ所管部局
地域移行所管部局
(地域振興所管部局)



学校



スポーツ団体

助言



多様な種目のイベント
開催等の取組展開



子どもたちの
ニーズに対応
した豊かな
スポーツ環境

成果

教育局（14管内）



部活動改革推進地方本部
(部活動の地域移行に係る市町村サポート
チーム)

人材紹介

助言・支援

全道の市町村
地域クラブ



運動・スポーツ体験イベント

8～1月 全3回
@安平町・沼田町・余市町各1回

スポーツチャリティイベント

8～1月
@安平町

広域連携に係るフォーラム

10～11月
@沼田町


指導者養成講習会

10～12月
@余市町

シンポジウム

10～1月
@札幌市内

指導者認証プログラム作成



成果報告会
2月

広域連携検討会議 2回開催
(実証自治体関係機関・アドバイザー等)

事務局：北海道教育庁学校教育局活動改革推進課

みんなで
考えよう!

部活動の地域移行



「北海道の広域モデル」

部活動の地域移行を考える時、北海道においては『広域連携』が必要不可欠。
その具体策を、地域スポーツに関わるそれぞれの立場から考えてみましょう!

参加
無料

日にち 9 月 8 日(日)

時間 10:00~12:15(9:30~受付)

会場 ほろしん温泉ほたる館 2階クリスタルホール

対象 行政担当者、学校関係者、スポーツ推進委員、少年団関係者
体育・スポーツ協会、その他興味関心のある方

1. 事例紹介「部活動地域移行へ向けて ~北空知の取り組み状況~」

発表者：赤井 圭二 氏（北空知圏振興協議会教育部会 沼田町教育委員会教育課長）

2. グループディスカッション

コーディネーター：磯田 大治 氏（北海道スポーツ協会総合型地域 SC 連絡協議会副会長）

お申込み

先着 50 名!

申込用紙に必要事項を記入の上、メール(esc_numap@yahoo.co.jp)でお申し込み下さい。
※切 8 月 23 日(金) (定員になり次第しめ切ります)

【お問い合わせ：一般社団法人 N-link.(090-7050-3781)】

主催：公益財団法人北海道スポーツ協会

主管：一般社団法人 N-link.

後援：沼田町教育委員会

みんなで
考えよう!

部活動の地域移行

「北海道の広域モデル」

申込み用紙

	氏名	所属	役職
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

申込み先: 一般社団法人 N-link.

e-mail: esc_numap@yahoo.co.jp

締め切り: 8月23日(金)まで (定員になり次第締め切りとさせていただきます)

【お問い合わせ】一般社団法人N-link.

電話: 090-7050-3781 (担当: 森田)

北空知広域連携による
部活動地域移行に向けたスケジュール
(令和6年度)

★スポーツ庁委託事業 ●沼田町実施事業
■北空知圏教育委員会事業 ◆協議会事業

令和6年5月 北空知圏振興協議会教育委員会
令和6年7月11日修正

時期	事業等	内 容	関係自治体					
			深	妹	秩	北	沼	雨
4/15	★R6地域スポーツ連携・協働再構築推進プロジェクト ※スポーツ庁委託事業	(実証事業) ・近隣市町の中学生を集めたスポーツイベント ・広域連携による地域移行への理解促進フォーラム ・財源・人材確保に向けた課題解決(Do startの広域モデルとして)	○	○	○	○	○	○
4/19	■R6第1回 北空知市町教育長会議	(協議内容) ・北空知広域連携による部活動地域移行に向けたスケジュール ・各市町部活動地域移行推進協議会の設置について ・北空知部活動地域移行へ向けた推進体制について ・部活動に関するアンケートの実施について	○	○	○	○	○	○
5/1~	●大学連携によるスポーツ地方創生事業 札幌国際大学との連携 部活動地域移行に向けた指導者確保	(実証事業)※沼田町実施事業 ・外部指導者導入確保(当初、沼田中学校卓球部) ・現場指導とオンライン指導の実施	△	△	△	△	△	△
5/9	■R6第1回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・北空知広域連携による部活動地域移行に向けたスケジュール ・各市町部活動地域移行推進協議会の設置について ・北空知部活動地域移行へ向けた推進体制について ・部活動に関するアンケートの実施について	○	○	○	○	○	○
5/24~	■部活動に関するアンケート実施 実施期間 5/24(金)~6/14(金)	(実施内容) ・中学校部活動に関するアンケート(生徒・保護者・教職員) ・スポーツ文化活動に関するアンケート(児童・保護者)	○	○	○	○	○	○
5/29~	■部活動地域移行推進協議会設置	(業務内容) ・各市町設置規則の施行、補正予算議決、委員委嘱	○	○	○	○	○	○
6/17~	■部活動に関するアンケート集計分析作業	(業務内容) ・Google formで集計したデータを元に公表資料作成	○	○	○	○	○	○
7/11	■R6第2回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・第1回地域協議会の議題について	○	○	○	○	○	○
7/19~	■第1回地域協議会(7~8月) 各市町で開催	(協議内容) ・部活動に関するアンケートの集計結果について ・広域連携による地域移行の推進について	○	○	○	○	○	○
7/下旬	■部活動に関するアンケート結果の公表	(業務内容) ・小中学校、保護者、関係機関へ結果公表(各市町HP等)	○	○	○	○	○	○
8/下旬	■第1回北空知全体協議会 北空知各市町協議会委員の代表2~3名 北空知各市町教委職員1~2名	(協議内容) ・広域連携による地域移行の推進について ・地域移行を見据えた各種調査、シミュレーションについて ・総合型SC全道情報交換会の開催(9/8沼田町)について	○	○	○	○	○	○
8/下旬	★第1回北海道広域連携検討会議 ※スポーツ庁委託事業 北空知の実証自治体職員2~3名 北空知のスポーツ関係団体1~2名 オブザーバーとして各市町教委1名	(協議内容) ・実証自治体における広域モデルについて 主催 北海道教委、環境生活部、総合政策部 アドバイザー SDB石塚氏、SLDI辻本氏、道内大学教授 プロチーム アルテミス北海道、北海道経済産業局	○	○	○	○	○	○
9/8	●総合型地域SC全道情報交換会 北空知各市町協議会委員 北空知の一般住民、保護者等 主催 北海道スポーツ協会 後援 沼田町教委	(開催内容) ・部活動の地域移行 みんなで考えよう!北海道の広域モデル ・事例紹介(北空知の取り組み状況) ・グループディスカッション コーディネーター 磯田氏	△	△	△	△	△	△
9/中旬	■R6第3回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・第2回地域協議会の議題について ・運営主体、指導者確保、財源のモデルについて ・拠点校方式の導入、移動手段、受益者負担等について ・北空知広域連携フォーラムの開催(10月)について	○	○	○	○	○	○
10/中旬	■R6第4回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・運営主体、指導者確保、財源のモデルについて ・北空知広域連携フォーラムの開催(10月)について ・北空知中学生スポーツ体験イベントの開催(11月)について	○	○	○	○	○	○
10/下旬	★北空知広域連携フォーラム ※スポーツ庁委託事業	(実施内容) ・広域連携による地域移行への理解促進 ・情報提供(運営主体、指導者確保、移動手段、受益者負担のモデル) ・ディスカッション、グループワーク	○	○	○	○	○	○
11/月上旬	★北空知中学生スポーツ体験イベント ※スポーツ庁委託事業	(実証事業) ・マルチスポーツ体験、部活動に無いコンテンツなど ・中学生ディスカッション テーマ「みんなの声が創る新たなスポーツ文化活動」	○	○	○	○	○	○
11/月中旬	■第2回北空知全体協議会 ■第2回地域協議会(10~11月)	(協議内容) ・実証事業の中間報告について ・各論協議(運営主体、指導者確保、移動手段、受益者負担等)	○	○	○	○	○	○
11/月下旬	■R6第5回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・運営主体、財源、指導者確保、拠点校方式の広域モデルについて ・各市町の企業版ふるさと納税の活用について ・地域経済(民間企業協賛)との関わりについて ・多様な財源確保によって自走をめざす実証事業について(R7実施) ・各市町新年度予算に向けて	○	○	○	○	○	○
12/								
1/下旬	★第2回北海道広域連携検討会議 ※スポーツ庁委託事業	(協議内容) ・実証自治体における広域モデルについて	○	○	○	○	○	○
2/月上旬	■R6第6回 北空知圏教育委員会	(協議内容) ・運営主体、財源、指導者確保、拠点校方式の広域モデルについて ・R7実証事業の提案	○	○	○	○	○	○
2/月下旬	★実証事業成果報告会(フォーラム) ※スポーツ庁委託事業	(協議内容) ・実証事業の成果報告について	○	○	○	○	○	○
3/月上旬	■第3回北空知全体協議会 ■第3回地域協議会(1~3月)	(協議内容) ・運営主体、財源、指導者確保、拠点校方式の広域モデルについて ・R7実証事業の提案	○	○	○	○	○	○

北竜町部活動地域移行推進協議会委員名簿

(R 6. 6～)

区 分	所 属 機 関	氏 名
学識経験者	日本スポーツ協会公認 アスレティックトレーナー	谷 本 光
スポーツ団体関係者	体育協会会長 野球少年団指導者 バレーボール少年団指導者	澤 田 正 人 宮 崎 芳 希 阿 部 孝 司
文化団体関係者	文化連盟会長	山 下 好 晴
小中学校長	真竜小学校長 北竜中学校長	鎌 田 定 男 酒 井 誠
部活動を担当する 学校教職員	卓球部顧問 野球部顧問 バレーボール部顧問 吹奏楽部顧問	光 野 さとみ 山 根 大 佑 小笠原 友衣子 寺 嶋 つばさ
P T A 役員	P T A 連合会長 P T A 連合会副会長	植 松 春 雄 藤 田 大 輔
学校運営協議会委員	小学校 P T A 副会長 中学校 P T A 副会長	坂 卷 裕 人 垣 野 直 美
スポーツ推進委員	スポーツ推進委員長	藤 井 孝 裕
社会教育委員	社会教育委員長	松 永 尊